

記者配布資料

平成30年(2018年) 1月25日

所属名	所属長名	部局長名	担当者職・氏名	連絡先
山口県立大学	学長 ながさか ゆうじ 長坂 祐二	地域共生センター 所長 か と だ けいこ 加登田 恵子	社会福祉学部 教授 よこやま まさひろ 横山 正博	☎083-928-4772
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

1 件名

山口県の介護人材確保を考えるフォーラム「看取りの介護を哲学する」開催について

2 趣旨

山口県では、全国に比べ約10年早く本格的な超高齢社会を迎えており、介護人材の確保が重要な課題となっています。

今回のフォーラムでは、これからの超高齢社会において、いかによりよい最期を迎えるかを考え、また、介護の本質や魅力を広く県民のみなさまにお知らせし、将来の介護人材の確保につなげられるような機会としたいと思います。

3 プログラム

基調講演 「医療から、看取りの介護を探究する」
公立大学法人山口県立大学理事長 江里 健輔

シンポジウム 「看取りの介護を哲学する」

シンポジスト

一般社団法人山口県介護福祉士会 副会長 橘 美佐子 氏

特別養護老人ホーム恵寿苑 ユニットリーダー 谷 貴信 氏、福田 大介 氏

山口県立大学社会福祉学部 講師（福祉哲学研究者） 廣田 智子

コーディネーター

山口県立大学社会福祉学部長 横山 正博

4 日時・場所

平成30年2月10日（土）13:30～16:30（受付12:15～）

山口県立大学 北キャンパス2号館 B401 教室

5 対象

高校生、専門学校生、大学生、介護職の方、これから介護の仕事をしてみたい方、一般市民の方など介護の仕事に関心のある人ならどなたでもお気軽にご参加ください。

6 申し込み

チラシ裏面の「参加申込書」に記載の上、下記申し込み先にFAX、メールあるいは郵送にて送付をお願いします。（締切り：2018年2月2日（金）まで※当日参加も歓迎）

—お問合せ・申し込み先—

山口県立大学 社会福祉学部 高齢者福祉研究室

〒753-8502 山口市桜島3-2-1

TEL&FAX：083-928-4772 E-mail：yokoyama@yamaguchi-pu.ac.jp

看取りの介護を哲学し、
介護の本質や魅力を探求してみよう。

看取りの介護を 哲学する

山口県の介護人材確保を考えるフォーラム

参加
無料

2018.2/10[土]

13:30-16:30(受付12:15~)

山口県立大学 北キャンパス
2号館 B401教室

基調講演

医療から、看取りの介護を探究する

公立大学法人山口県立大学 理事長 江里 健輔

シンポジウム

看取りの介護を哲学する

シンポジスト

一般社団法人山口県介護福祉士会 副会長 橘 美佐子氏
特別養護老人ホーム恵寿苑 ユニットリーダー 谷 貴信氏
同 ユニットリーダー 福田 大介氏
福祉哲学研究者 廣田 智子(山口県立大学 社会福祉学部 講師)

コーディネーター

横山 正博(山口県立大学 社会福祉学部長)

対象

高校生、専門学校生、大学生、介護職の方、
これから介護の仕事をしてみたい方、一般市民の方など
介護の仕事に関心のある人ならどなたでも
お気軽にご参加ください。

定員

200名程度

申し込み方法

裏面の「参加申込書」に記載の上、下記申し込み先にFAX、
メールあるいは郵送にてお申し込みください。

締め切り:2018年2月2日(金)まで
※当日参加も歓迎いたします。

お問合せ・申し込み先

山口県立大学

社会福祉学部 高齢者福祉研究室

〒753-8502 山口市桜畠3-2-1

TEL&FAX:083-928-4772

e-mail:yokoyama@yamaguchi-pu.ac.jp

会場の詳細は裏面をご覧ください▶

主催 | 公立大学法人山口県立大学 本フォーラムは、山口県からの委託を受けて実施するものです。

後援 | 山口県老人福祉施設協議会、社会福祉法人山口県社会福祉協議会、一般社団法人山口県介護福祉士会、山口県介護福祉士養成施設協会、
山口県の高齢者福祉・介護を考える会(代表 社会福祉法人豊徳会理事長 椎木 誠二)

